総務大臣賞

秋田県能代市（のしろし）

うめないしゅうらく 梅内聚落

限界集落だけど、負けないぞ！

聚落コミュニティセンターで、聚落役員、青年部、山菜倶楽部会員、国際教養大学の学生さんたちと

審査講評

評価のポイント

- 能代市梅内の森林資源を代々大切にし、持続させる仕組みが確立されている。
- 森林での作業を通じて、心地よいコミュニケーションと役割を生み出しているウェルビーイングの思考。
- 元保育園舎をコミュニティセンターにリノベーションし、人が出会う機会をつくっている。
- 小学生や大学生、青年部のメンバーの参画をいざない、次世代の継承へと働きかけている。

審査委員のコメント　**地域の資源を活かし、誇りを持って暮らす**

「住民のつながりと地域資源を活かした、持続可能な未来を築く」をコンセプトに掲げる秋田県能代市二ツ井町の「梅内聚落」。代々受け継がれる豊かな森林の活用が、同地区内の「二ツ井宝の森林（やま）プロジェクト」と「梅内山菜倶楽部」のメンバーのみなさんを中心に行われています。その内容はどれもアイデアと優しさにあふれるものばかり。2023年には保育園だった施設を取得し、「梅内コミュニティセンター」として再活用。新たな居場所を創造し、次の時代を意識した取り組みがにぎやかに続けられていました。

取組の概要

コーホート法で「40年後にはほぼ消滅」と宣告された。けれども地区内にはいい資源がたくさんある。広大な山林、世界自然遺産白神山地からの清らかな水、自噴している温泉、住民の団結力、地域の若い力など。これらをうまく組み合わせれば、聚落の消滅は回避できるのではないか。宝の森林プロジェクトや山菜倶楽部の元気な活動に加えて、ここ数年は地域の青年部の協力も頼もしく、将来への明るい兆しも見えてきたとうれしく思っております。

宝の森林プロジェクトのチェンソー体験、終了後の集合写真

山菜倶楽部、採れたて山菜をみんなで仕分け作業

青年部が杉の木の伐倒作業を実演中

市内小学３年生のキノコの駒打ち作業

取組のKEY PLAYER

船山 富雄さん
［宝の森林プロジェクト事務局］

藤田 ひな子さん
［梅内山菜倶楽部会長］

野呂 勝彦さん
［梅内聚落区長］

「楽しく、仲良く」をモットーに頑張っています！

宝の森林（やま）プロジェクト事務局/船山富雄
林地残材がもったいないと思ったことから、森林をテーマに様々な取り組みをしてきた。今は森林そのものに大きな価値が認められる時代。さらに活動を広げていきたい！

梅内山菜倶楽部会長/藤田ひな子
以前は山菜は自家用に採るだけでしたが、秋田県のGBビジネスを通して全国に出荷できるようになり、山好きの私たちにはぴったりの仕事でした。山はとても広いので大変なこともありますが、これからもみんなで楽しく活動を続けたいと思います。

梅内聚落区長/野呂勝彦
地域内の青年部が我々の活動に協力してくれているので、この流れを大切にしていきたい。また広大な杉林の管理が困難になってきているが、これをしっかりと次世代に継承していくのが我々の重要な課題と考えている。

審査による現地調査でのヒアリング対象者

船山 富雄さん［宝の森林プロジェクト事務局］／藤田 ひな子さん［梅内山菜倶楽部会長］／野呂 勝彦さん［梅内聚落区長］／安井 重雄さん［梅内聚落参与］／藤田 幸子さん［梅内山菜倶楽部］

秋田県能代市（のしろし）

団体名……梅内聚落（うめないしゅうらく）
所在地……〒018-3131 秋田県能代市二ツ井町梅内字前田206（聚落コミュニティセンター）
連絡先……TEL：080-1676-1676（野呂）
E-mail：isida2800@yahoo.co.jp（野呂）
URL：https://www.umenai.net/（梅内聚落）

自治体・団体の詳細はこちらからご覧いただけます。